

以前は三重県の通所授産施設で働いており、実家がこちらということもあって、これからは、この信愛育成苑でお世話になることになりました。

若輩者ですが、よろしくお願いします。

趣味：音楽鑑賞

谷口 大輔

通信欄



11月末からお世話になっています、吉田 奈津紀です。

以前、滋賀県の彦根市にある盲重複知的障害者更生施設で2年半働いていました。5年振りに地元へ帰り、全く福祉とは関係のない事をしていましたが、やっぱり福祉の道へ舞い戻って来ました。まだ失敗ばかりの日々ですが、以前の経験を活かし、先輩方の素晴らしい所をどんどん盗んで勉強し、そして成長していきたいです。

マイペースで頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願いします。

吉田 奈津紀

編集の窓辺

この春は、神楽組の当番でまつりに参加し、地区内の全戸を歩いて回った。景色も面影を残しつつ、その色を変えている。袴姿に身をつつんでの道中は、祭の持つ邪気払いの高揚と緊張感のなか、いつもと違う疲れを感じさせた。まつりには、独特の気、エネルギーが満ちているからである。

ところで、ゆる体操というものをご存知だろうか。他の体操に比べ、からだや脳を活性化する効果が大きいと注目を集めている。高齢社会になり、健康に対する意識は高まり、さまざまな情報やグッズがあふれている。しかし、健康を気にするあまり、病気になってしまったなんていう笑えない話もあるから、ほどほどが肝要である。でも、この体操は一度試してみようかと思う。なぜなら、一生懸命してはいけないということだから。人は気を発し、気を食らう生き物であるから、たまには流れを良くすることを考えましょう。

(ものぐさ編集人より)

しんあいタイムズ

発行人 婦木 俊明

知的障害者授産施設 信愛育成苑 〒620-0878 京都府福知山市堀360

0773-22-8694 FAX 0773-22-9150 E-mail sinai@mx.nkansai.ne.jp

ホームページ http://www5.nkansai.ne.jp/org/sinai2346/



(撮影：婦木 俊明)

~主な内容~

- ・16年度運営方針
- ・年間行事 御利用者へのサービス
- ・新任職員の挨拶

平成16年度運営方針

苑長 婦木 俊明

従来の措置から利用契約へと大きく変わった支援費制度が、平成15年4月からスタートしました。それぞれの事業所では、移行に向けて契約書・重要事項・障害程度区分の聴き取り等利用者主体のサービスを提供するための作業が、制度改正における諸々の議論が飛び交う中で、不安と期待を抱きながら対応した一年であった。

特に、16年度政府予算案編成のなかで白紙撤回されたグループホームの単価等見直し提案又施設訓練等支援費基準（外泊期間）について、入院期間同様20%の減額等厳しい財政状況の中で提案される内容は、ますます施設経営の厳しさが伝わってきます。

又一方では、平成17年に予定されている介護制度改革について、福祉・医療・年金など制度横断的な関連諸施策の総合的な調整を行うため、厚生労働省に介護制度改革本部が設置され、財政難を理由に支援費制度との統合についても論議され、ますます支援費の行方は不安な状況であります。

このように制度そのものが目まぐるしく変革される中であるが、この改革の目指すところは「施設福祉から地域福祉」といわれている。そのためには、地域生活への移行に向けたサービスの基盤を整えなければなりません。

このようなことを踏まえ当施設においても、何らかの支援があれば地域生活可能なご利用者を対象に地域移行に向けての生活の場（グループホームの設置）の確保、そして障害者の為の受け入れ先である通所部門への取組みを積極的に推進しなければなりません。

授産事業活動においては、昨年6月から稼働いたしましたリサイクルプラザの委託事業が収益の大幅な増大へと繋がり、安定した事業の推進ができています。

しかし反面、自主製品である菌床しいたけ栽培と昆虫養殖の事業が伸び悩み、苦慮しているのが現状であるので、今後に向けた事業の展開について、継続するか、廃止して新事業に転換するか決断する年になると思う。

以上の厳しい状況であるが、次の5項目を柱として事業の展開に取り組めます。

- (1) 福祉利用者主体のサービス提供
- (2) 施設の整備及び環境整備
- (3) 職員の資質向上と人材育成
- (4) 財政基盤の確立とコスト管理
- (5) 地域社会に於ける福祉サービス提供の中核的役割と広報活動



ご利用者へのサービス

ご利用者に同意いただいた個別支援計画を柱に、きめ細かいサービスが展開できるよう努めていきます。

1. **生活支援**・・・ご利用者が選択された目標達成に向け、きめ細やかな日常生活支援や自主性を尊重した個々の日中活動を支援していきます。
 - ア) 環境整備 イ) 身辺処理 ウ) 自治会への支援 エ) 外出・外泊
 - オ) 余暇・クラブ活動 カ) 生活費の活用支援 キ) グループホームへの援助
2. **作業支援**・・・ご利用者が労働意欲を持ちながら、仕事に取り組めるよう支援し、併せて収益の確保を目指す。

ア) 第1作業部・・・キッチン用品の組立	収益目標	171万円
イ) 第2作業部・・・おしめカバーたたみ	収益目標	110万円
ウ) 第3作業部・・・菌床しいたけ栽培	収益目標	550万円
エ) 第4作業部・・・リサイクルプラザ	収益目標	941万円
オ) 第5作業部・・・昆虫養殖	収益目標	60万円
カ) 企業実習支援		
3. **給食**・・・ご利用者に満足していただけるメニューを提供し、衛生管理を徹底させていただきます。
 - ア) 適温給食
 - イ) ご利用者への対応
 - オーダーメニュー 複数献立 朝食バイキング 行事バイキング
 - ウ) 委託業者との協力
 - エ) 栄養管理
4. **健康管理**・・・年間を通じて、各種検診を実施する。また、日々の健康チェックや嘱託医等との連携により病気の予防に努める。



年間行事予定

5月	スポーツレクリエーション（丹波自然運動公園）
6月	福知山市障害者スポーツ大会（惇明小学校グラウンド）
9月	京知福協ボーリング大会（サンケイポウル）
10月	信愛スポーツレクリエーション（大正小学校体育館）
10月	一泊旅行（未定）
10月	福施連協スポーツ交流会（スポーツピア市島）
11月	福知山市福祉まつり（厚生会館）
11月	むすび・しんあい合同まつり
12月	忘年会（未定）

上記日程については、あくまで予定ですので変更になる場合もあります。

